2020年9月14日			
差枚	-475枚	RANK	B

実戦機種

SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ、パチスロ北斗の拳 修羅の国篇、鬼浜爆走紅蓮隊 愛
SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～絆2、パチスロ TIGER&BUNNY

実戦レポート

高設定があることは確認しつつも、そこへ辿り着くことがなかなかできない印象の強い今回のホール。ちょっと振り返ってみたら、去年の11月に「SLOTまどか新編」の設定6で投資68Kまで使わされた事件を最後に、「これは！」という台で粘れたことは一度もないようだ。抽選であまり良い番号を引けていない、というのもあるけれど、空いていた高設定をスルーしてしまった事もあったので、立ち回りに反省の余地はある。

というわけで、どんな番号でも腐らずマジメに高設定を探そう！と心に決めつつ引いた数字は「76番」。なんじゃこりゃあ…。9月頭にリフレッシュオープンしたらしいので、抽選参加人数が多くなるのは予想できたけど、にしてもこれは酷すぎじゃないか？　さすがに朝イチの台は空いているやつから選ぶしかないな、と例によって少数台機種＆バラエティコーナーのシマへ直行すると、打ちたいと思っていた「鬼浜爆走紅蓮隊 愛」が空いていて一瞬迷ったけれど、すぐ後ろを振り返ると「SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ」も空いている。設定推測の早さならあっちだな、と台確保券を翻してキープし、スタートとなった。…のも束の間、打ち始めてすぐ引いたチャンスベルから「謀略の道」へ移行し、その煽り中に強チェリーも引いて、これがなんとCZに当選せず！　設定変更後の周期を2連続でスルーしたらしき挙動を見せつけられ、設定6の可能性が一気に暴落したことで、早々に台移動することとなった。

ふぅ、とりあえず一旦ホールを見回すか…。すると、オレのバジリスクⅢとは逆に、朝イチから高設定挙動を見せつけている台がいくつか目に入った。頼りない情報量ではあるけれど、闇雲に選ぶよりはマシか…と、それらの台番末尾と同じ数字の空き台を探すと、空いていたのは「パチスロ北斗の拳 修羅の国篇」かぁ～。まぁ設定変更後の高確チェックも兼ねて打ってみるか。すると、やっぱり高確は確認できず、100G近く打ってレア役も弱チェリー1回しか引けず、危ない気配しか感じない。あっという間に9Kも使ってるし、コイツも一旦ヤメておこう…。

で、結局は最初の鬼浜に戻り、そこそこの投資でARTを引いてそこそこ出玉も作ったけど、設定示唆は奇数ばっかりだし、高設定らしき挙動も無いしで、ちょっとハマったタイミングでヤメ。この頃には夕方近くなって空き台が出始め、3台中2台が出ていた「バジリスク絆2」を試したらまんまと800G天井をくらったり、先月覚えた「パチスロ TIGER&BUNNY」で最高レベルの継続率まで上げたATをすぐ落としたりしつつ、反撃の嚆矢は全て不発に終わったのだった。これで「実は北斗とバジリスク絆2は高設定でした～」と言われるのだから堪らない。来月こそは…！